

# 信濃川大河津資料館友の会だより

## 資料館の運営の仕方が変わる、友の会も変わる！

友の会ができて8年、友の会と資料館は一身同体であった。資料館といえば友の会があり、友の会のことは資料館のスタッフが面倒を見てくれた。それがこの4月からすっかり変わるのだ。そして友の会のことは、逐一友の会会員で考えなければならない。



## まず資料館が変わる

全国どこの河川資料館でも起こっていることだが、今までのような資料館のスタッフはいなくなるのだ！今後は資料館の運営は先ず国土交通省の職員によって行われることになる。でも土日は制度としてこれらの人たちが、いつも資料館に勤務するわけには行かない。そこで、土日祝祭日は友の会に任せよう、となった。これは、友の会がほそぼそとやっていた資料館を支える運動が大きく認められた結果です。4月から土日及び祝祭日には友の会の会員が資料館の番人です。原則2名で詰めています。皆さん休みの日には友の会がやっている資料館に来てください。

この2つの大変化、「友の会は自分の面倒（つまり事務的なこと）を自分で見る」と「資料館の一部運営を任される」ということを乗り切るために、去る3月5日友の会の臨時総会を開催し、会則を大きく変えました。会則の改正の主な点は次のようである。

- (1) 友の会の活動の中に資料館の運営を補助することを付け加え、そのために受託金を受け入れることができるようにした。
- (2) 友の会の事務を友の会独自で行い、今までに劣らぬ活動を維持するために会員条項と会費を改正した。

正会員を個人会員と団体会員に分け、年会費を次のように定めた。

正会員（個人会員） 年会費 2,000円

正会員（団体会員） 年会費 20,000円

これにより、今までの個人会員会費 1,000円は 2,000円に値上となるが、会員の皆様方にはどうかご理解をいただきたい。何しろ事務局員を雇用し、事務機器、消耗品等も購入しなければならないのである。この会費の収め方については別紙「友の会会費に関するお知らせ」を見てください。

なお、団体会員については大河津分水や資料館にかかわりの深い団体をお願いを始めているところです。会員の皆様にも団体会員として心当たりがあればお知らせください。

もうひとつ大きな変化としては友の会の事務局です。今までは資料館の中に事務局があることになっていました。しかし、信濃川大河津資料館が国の施設である以上、その中に事務局を置くわけにはいきません。そこで、JR分水駅近くの燕市分水福祉会館に事務局を置くことにしました。ただし、当分の間、そこにはあまり人はいないかもしれません。何しろ土日には資料館に友の会がいるのですから。ただし、友の会への連絡方法はすいぶん変わります。



友の会事務局への連絡方法

事務局員 斎藤 麗

信濃川大河津資料館友の会

事務局 〒959-0181 新潟県燕市上諏訪 10-16 分水福祉会館内

電話 : 090-1996-1256 (斎藤)

FAX : 0256 (97) 3682

E-メール : [ohkouzu\\_tomonokai@yahoo.co.jp](mailto:ohkouzu_tomonokai@yahoo.co.jp)

\*郵便は下記までお願いします。

〒959-0123 新潟県燕市大川津 1,215-7

## お茶を楽しむ会のお知らせ

お茶を楽しむ会 4月23日に開催

3月5日の臨時総会の時点で、この会は燕市の「おいらん道中」の日4月17日に開催の予定になっていました。3月11日に発生した東日本大震災の大被害を考慮して、おいらん道中が中止になり、燕市との連携を深めた友の会の事業である「お茶を楽しむ会」も開催は中止といたしました。

しかしながら、友の会独自事業として「静かな雰囲気ではどうか」という声もあり、下記のとおり4月23日に開催することにしました。

日時：2011年4月23日(土) 11:00~13:30

場所：信濃川大河津資料館4階(例年と同じ)

なお、例年はおいでいただいた方々にお志をお願いしておりましたが、今年は東日本大震災被害のための義捐金箱を用意するつもりでございます。



平成22年度お茶を楽しむ会の様子